

⑰ 明るい未来への一歩

報告 健康づくりの仕組み作りを！

市政 公明党 横浜市会議員 市来えみこ

人生100年時代を迎え、健康で明るく楽しく

歳を重ねていくためには、フレイル予防が大切。行政は、産官学民協働の仕組みづくりを提

供していく必要があると

令和6年の12月11日、

第4回市会定例会で一般

質問に登壇し、「高齢者

のフレイル予防や、若い

世代からの健康づくりの

取組」についても支援を



い ち き
市来えみこ

横浜市区生まれ(56歳)
青山学院大卒業 / カルフォルニア州立大学
大学院言語学部修了 / 米国パラーガル
家族: 娘、両親、愛犬
☎045-482-9201
✉ichiki.emiko.yokohama@gmail.com
都筑区中川中央1-22-5 #402

ラ
イ
ル
【
事
務
所
】

とポイントがたまり、社

会参加者を促す事業で効

果が期待されます。しか

し、ポイント付与の仕方

が「抽選」なのは、とても

残念です。そこで健康づ

くりへ努力する「参加者

全員にポイントが付与さ

れる仕組みにすべき」と

山中市長へ訴えました。

市長からは「今年度実

施するモデル事業では、

フレイル予防に取り組ん

だ参加者全員がポイント

を得て、特典を受けられ

る仕組みとなるよう検討

を進めています。また、

全市展開に向けては、よ

り多くの方に社会参加ポ

イント事業に参加をして

いただけますよう、魅力

的なインセンティブ制度

について、引き続き検討

を進めてまいります」と

の答弁を得ました。

また、本事業のアプリ

と、若い世代にも健

康づくりが生活の一部と

なるよう、楽しみながら

取り組める仕組みが必要

と考えます。積極的に民

間企業と連携していくべ

きと訴え、市長からは

「今後もより多くの方が

フレイル予防や健康づく

りに取り組めますよう、

更に多様な民間企業と積

極的に連携を進めていき

たいと思います」との答

弁をいただきました。

また、本事業のアプリ

を、と訴えました。

更に、若い世代にも健

康づくりが生活の一部と

なるよう、楽しみながら

取り組める仕組みが必要

と考えます。積極的に民

間企業と連携していくべ

きと訴え、市長からは

「今後もより多くの方が

フレイル予防や健康づく

りに取り組めますよう、